

県庁舎中庭発電機室解体工事 特記仕様書

I. 工事概要

1. 工事場所 青森県長島一丁目地内

2. 建物概要

Table with 7 columns: 建物名称, 構造, 階数 (地上, 地下, 塔屋), 建築基準法による延べ面積 (㎡), 消防法施行令別表第一の区分, 施設の種類, 備考

3. 工事種目 (●印は改修工事・■は取りこわし工事とする。)

Table with 5 columns: 工事種目 (発電棟, 中庭, 屋外), 備考

4. 指定部分 ●なし ○あり 範囲: 工期: 令和 年 月 日

II. 工事仕様 (改修工事編)

1. 共通仕様

- (1) 図面及び本特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の下記仕様書等のうち、●印が付いたものを適用する。
○ 公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編) (令和7年版) (以下「標準仕様書」という。)
● 公共建築改修工事標準仕様書 (電気設備工事編) (令和7年版) (以下「改修標準仕様書」という。)
○ う。公共建築設備工事標準図 (電気設備工事編) (令和7年版) (以下「標準図」という。)

(2) 機械設備工事を本工事に含む場合は、機械設備工事は機械設備の部の特記仕様書を適用する。
なお、機械設備の部の特記仕様書は (/) 図による。

2. 特記仕様 項目及び特記事項は、●印の付いたものを適用する。

Table with 2 columns: 章 項目, 特記事項

●環境への配慮

- (1) 本工事において、国等による環境物品等の調達推進等に関する法律 (平成12年法律第100号) に基づく、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針 (令和4年2月閣議決定)」に定める特定調達品目「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準等を満たすものとする。
(2) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。
① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ウリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを放射しない又は放射が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放射量」の区分に応じた材料を使用する。
② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
③ 接着剤は、可塑剤 (フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く) が添加されていない材料を使用する。
④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを放射しないか、放射が極めて少ない材料を使用したものとする。

施工範囲 図面に特記なき場合は、「工事区分表」による。

- (1) 設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。ただし、重量1kN以下の一般機器について、製造者の指定する固定方法を採用する場合はこの限りではない。

①設計用水平地震力 機器の重量 [kN] に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。
なお、特記なき場合は設計用標準水平震度は次による。

Table with 4 columns: 機器種別, 特定の施設 (重要機器, 一般機器), 一般の施設 (重要機器, 一般機器)

- ・上層階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。
・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しない階とする。
・水槽類には燃料小出タンクを含む。
・重要機器は次のものを示す。
○ 配電盤 ○ 発電装置 (防災用) ○ 直流電源装置
○ 交流無停電電源装置 ○ 交換装置 ○ 自動火災報知受信機
○ 中央監視制御装置 ○

②設計用鉛直地震力 設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

(2) 横引き配管等の耐震支持は、施設の耐震安全性の分類に応じたものとする。

- イ) 撤去機器、器具等についてアスベスト含有製品調査を行い、監督職員に報告する。
調査範囲 ()
調査方法 ()
ロ) 下記のアスベスト含有製品の定性分析調査を行うものとし、採取部位及びサンプル数は監督職員と協議する。
なお、調査にかかる費用は、 ○本工事 ○別途 とする。

○アスベスト含有製品調査

Table with 2 columns: 機材名, 製造業者等名

●仮設工事

- (○○○○の部) 特記仕様書による。
○ 足場その他
○ 別契約の関係受注者が指定したものは無償で使用できる。
○ 本工事で設置する。
「手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
○ 内部足場 種別 ○ 脚立、足場板等 ○
○ 外部足場 種別 ○ A種 ○ B種 ○ C種 ○ D種 ○ E種
防護シート ○ 設置する。 ○ 設置しない。

- 材料、撤去材等の運搬方法 (建築工事編2.2.1 表2.2.2による。)
種別 ● A種 ○ B種 ○ C種 ○ D種 ○ E種
○ 仮設間仕切り
種別 ○ A種 ○ B種 ○ C種
● 既設部分の養生
○ 行う (●ビニルシート等 ○)
○ 行わない

●電源周波数

○ はつり
はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告する。

○非破壊検査

- イ) 放射線透過検査等による埋設物の調査
ロ) 範囲は監督職員の指示によるものとし、費用は別途とする。
イ) あと施工アンカー 接着系アンカー (接着剤 (有機系))
金属拡張系アンカー (本体打込み式)
性能確認試験 ○ 行う ○ 行わない
施工後確認試験 ○ 行う ○ 行わない
ロ) 試験
機器撤去後の天井、壁及び床等の補修は既存仕上げと同等の補修とする。
施工に際し既存設備、施設等に損傷を及ぼした場合は、原状に復旧する。
イ) 屋外機器及び屋外の配管に使用する支持金物 (ボルト類) はステンレス製 (SUS304) とし、屋外機器のアンカーボルトのナットにはナットキャップ (樹脂製) を取り付ける。
ロ) 振動を伴う機器の支持金物のナットはダブルナットとする。

- 下記盤類の改修等は、製造者等による作業とする。
○ 分電盤 ○ 制御盤 ○ 受変電盤 ○
○ 盤類の改修前と改修後に関連する器具類、回路等の動作確認試験を行い、試験成績書を監督職員に提出する。
○ 盤類の工事完了後に、単線結線図の更新を行う。
各機器の個別運転後に下記の設備について総合動作試験を行い、試験成績書を監督職員に提出する。
○ 照明制御装置 ○ 受変電設備 ○ 電力貯蔵設備
○ 発電設備 ○ 駐車場管制設備 ○ 防犯・入退室管理設備
○ 中央監視制御設備 ○ ○

●電線・ケーブル

新設する電線類は、図面に「EM-○○」の記載がなくとも、EM電線、EMケーブルを使用する。

●厚鋼電線管

屋外、及び地下ピットで使用する厚鋼電線管のうち特記のないものは「内外面溶融亜鉛めっき (めっき付重量300g/㎡以上)」仕上げとする。
合成樹脂製可とう管はPF管 (一重管) とし、温度による分類はタイプ-25とする。

●電線本数、管路など

分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは、監督職員の承諾を受けて、変更してもさしつかえない。
床版で断熱材打込み部分は、断熱材用インサートとする。

○インサート

●フラッシュプレート

● 金属製 (ステンレス、新金属も含む) ○ 樹脂製
○ アルミ製 ○ 銅合金製
水平調整付プレート (空転防止リング付) とする。
図面に特記なき場合は、表1「接地極一覧表」による。

○フロアプレート

○ 居室に設置する分電盤は指定色塗装を施す。
○ 下記部位に使用する、外面めっき電線管の露出配管には塗装を施す。 (○居室 ○)
● 図面に特記なき場合は、表2「機器取付高さ」による。

●機器取付高さ

○ タンブラスイッチ
ネーム付きとする。
○ OAフロア用配線器具の蓋
○ アルミ製 ○ 樹脂製

○センサー用プレート

特記の無いハネジ(引付用)OAケーブルは次の仕様とする。
2P15A (接地極付抜き形) ×4 コード3m (呼び付) 通電表示灯付
照明の人感センサー制御を行う部屋には、下記の注意プレートを設置する。
材質: アクリル 文字: 印刷文字 寸法: W=180mm程度、H=50mm程度
参考文例: 「人の動きを検知して点灯します。一定時間動きがなければ消灯しますので、その際は再度身体を動かしてください。」
注意プレート設置室: ○ 便所 (計 枚) ○ (計 枚)

○ターミナルユニット付リモコンリレー

天井内に取付けるターミナルユニット付リモコンリレーの設置場所は、原則として点滅系統内の第1照明器具近傍とする。
ただし、これによりがたい場合は監督職員と協議する。

Table with 2 columns: 各設備, 備考

表1「接地極一覧表」 接地極の種類は下記を標準としEBの長さは1,500mmとする。ただし、D=10は1,000mm、W=30は1,200mmとする。又、装柱機器及び屋外用接地極の埋設深は不要とする。

Table with 4 columns: 接地の種類, 記号, 接地抵抗値, 接地極の規格、数量

II. 工事仕様 (取りこわし工事編)

1. 共通仕様

取りこわし特記仕様書 (建築工事) による。

2. 特記仕様 (●印のものを適用し、○印のものは適用しない)

- (1) 一般共通事項
● 発生材の種類、処理等は工事補足説明事項による。
● 分析調査
○ 有り
○ 微量PCB含有調査 ()
○ アスベスト含有調査 ()
○
● 無し (解体共通仕様書による「施工調査」の結果、分析調査の必要が生じた場合は監督職員と協議すること。)

(2) 取りこわし内容

- 図示された機器類、配管配線、ケーブルの解体を行う。 (地下埋設物、埋設配管を含む)
● 下記の廃棄物等及び機器類は内外装材の解体前に取外し又は回収する。
これ以外の配管配線、機器類はコンクリート及び内外装材と同時に解体してよい。

- 1) 廃棄物等 (「施工調査」の結果、●印以外の廃棄物等が確認された場合は監督職員と協議すること。)
再資源化を図るもの
○ 小型二次電池
○ 蛍光灯及びHIDランプ (水銀リサイクル共)
●

- 特別管理産業廃棄物
○ アスベスト含有材 ()
○ PCB含有機器 (○蛍光灯安定器 ○変圧器 ○)
○ 廃油 ()
○ 廃アルカリ (○アルカリ蓄電池 ○)

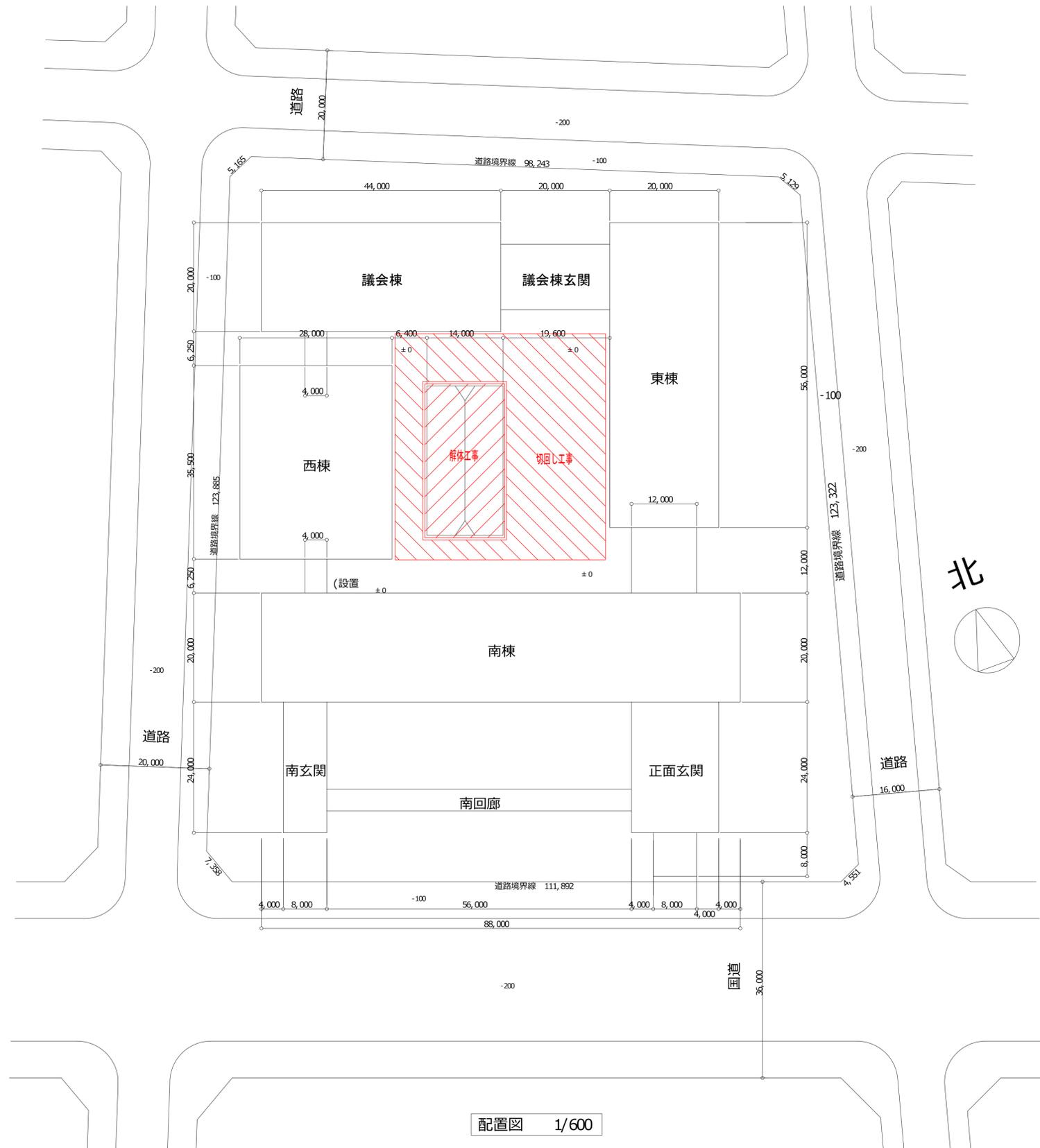
- 特殊な建設副産物
○ イオン化式感知器
○ 六ふっ化硫黄 (SF6) ガス (○ガス絶縁開閉器 ○)

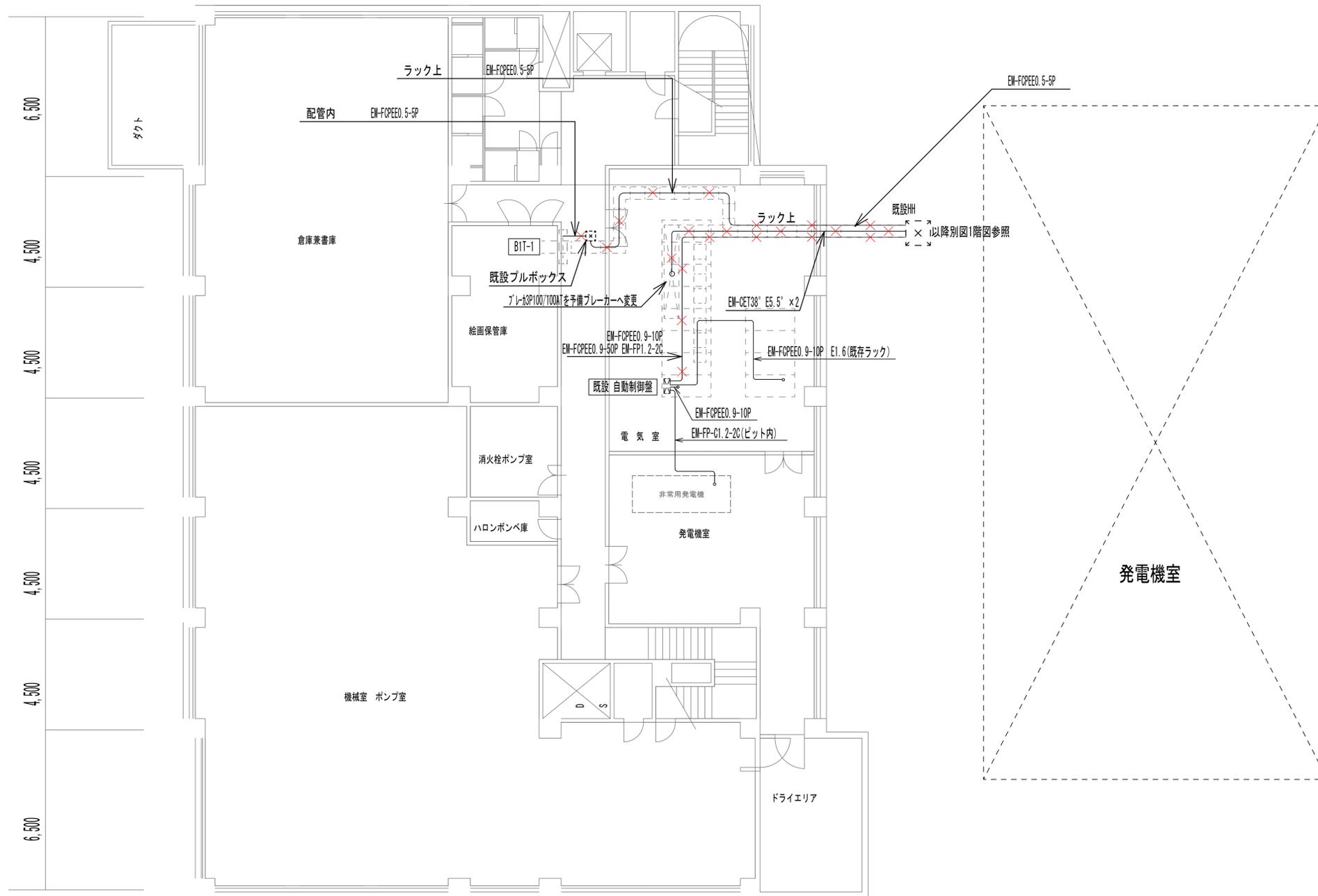
2) 機器類

- 受変電盤
● 照明器具
○

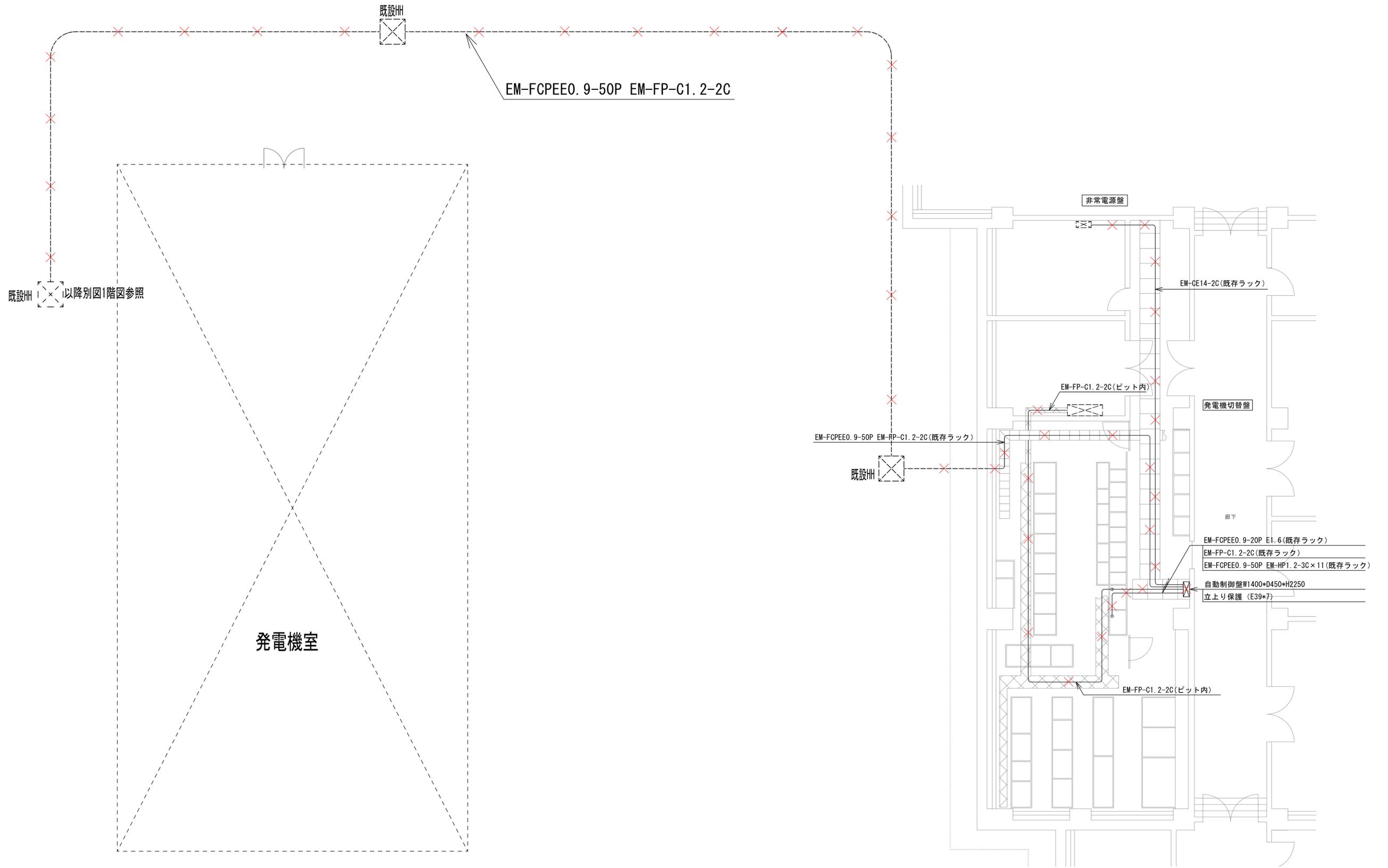
建物概要

工事場所	青森市長島1丁目1-1		
用途地域	商業地域(容積率600% 建蔽率80%)		
防火地域	防火地域		
主要用途	発電気室(倉庫)		
構造	鉄骨造平家建 耐火構造		
敷地面積	14,772.04 m ²		
建築面積	新築 383.6 m ²	既存建物 7,130.83 m ²	計 7,514.43 m ²
建ぺい率	14,772.04 x 0.8 = 11,817.63 > 7514.43 OK		
延床面積	解体部分 383.6 m ²	既存建物 36,401.3 m ²	計 36,784.9 m ²
B1F		3,988.83 m ²	
1F	383.6 m ²	6,074.1 m ²	
2F		5,174.47 m ²	
3F		5,075.9 m ²	
4F		4,430.51 m ²	
5F		4,363.61 m ²	
6F		4,802.79 m ²	
7F		1,070.7 m ²	
8F		1,069.57 m ²	
9F		293.62 m ²	
PH1F		57.2 m ²	
容積率	14,772.04 x 6 = 88,632.24 > 36,784.90 OK		



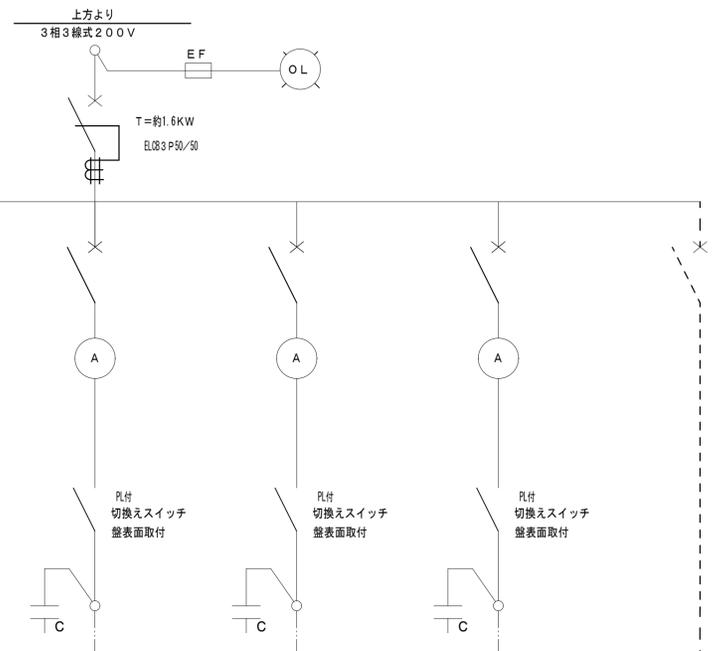


—X—X—X— : 撤去する配線・配管を示す。



✕ — ✕ — ✕ : 撤去する配線・配管を示す。

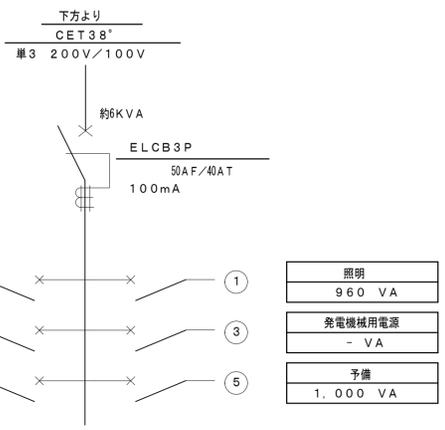
撤去



記号	1	2	3	4	
負荷名称	排気扇・シャッター	排気扇・シャッター	排気扇・シャッター	排気扇・シャッター	スペース
負荷容量 (KW)	0.4	0.4	0.4	0.4	
ブレーカ容量	MCCB 3P30/20				
コンデンサ容量 (マイクロF)	20	20	20	20	
動作状態	始動方式	L	L	L	L
	操作・制御方式	サーモスイッチ	サーモスイッチ	サーモスイッチ	サーモスイッチ
	操作・制御スイッチ	-	-	-	-
	連動	-	-	-	-
インターロック	-	-	-	-	
備考	-	-	-	-	

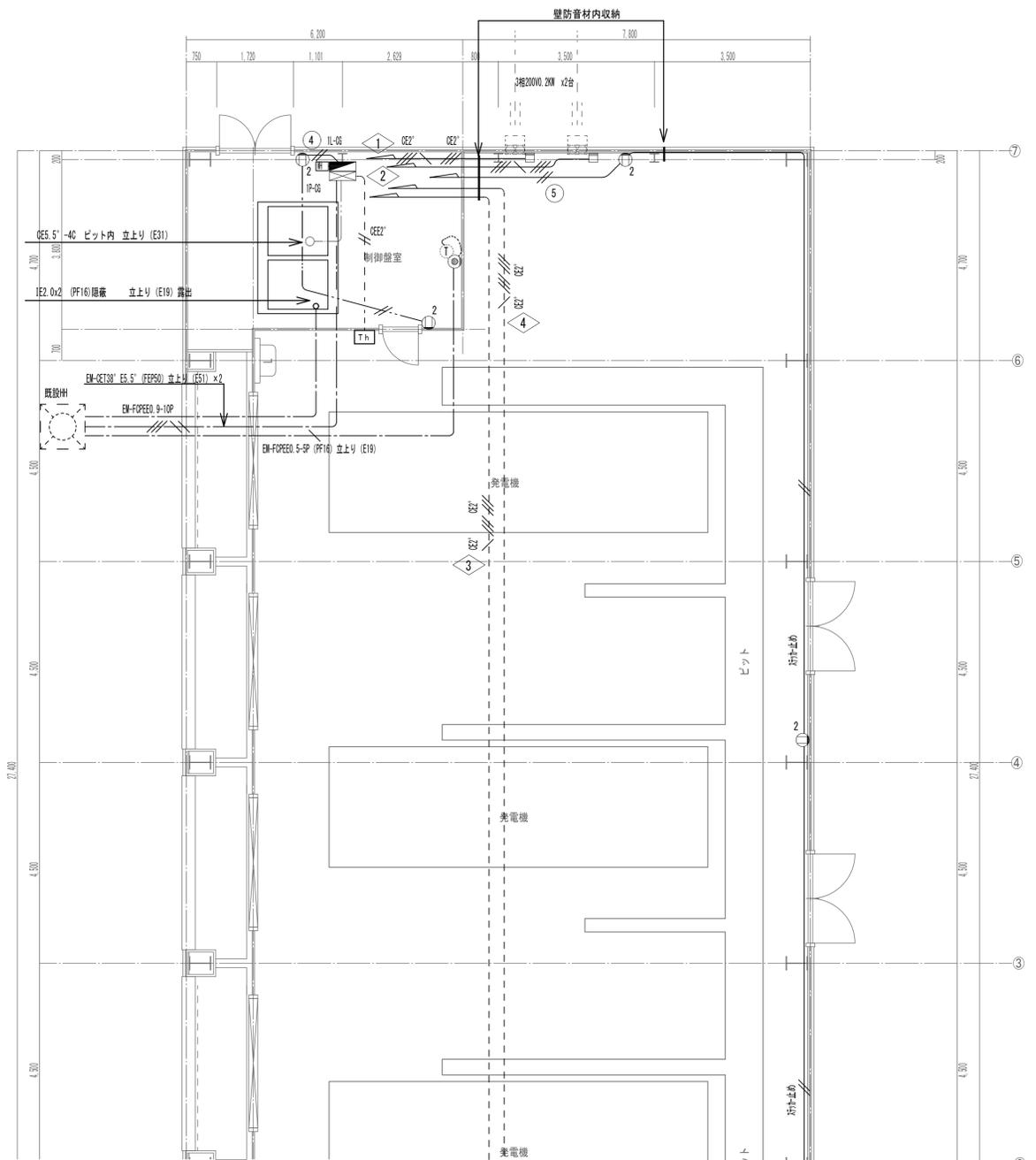
1P-CG 動力操作盤
屋内露出型 標準仕様

撤去

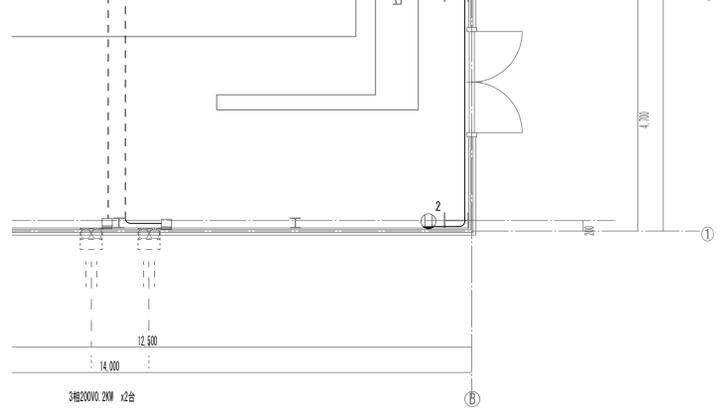


1L-CG 電灯分電盤結線図
屋内露出型 標準仕様

分岐MCCB 2P (2E) 30/20 X6



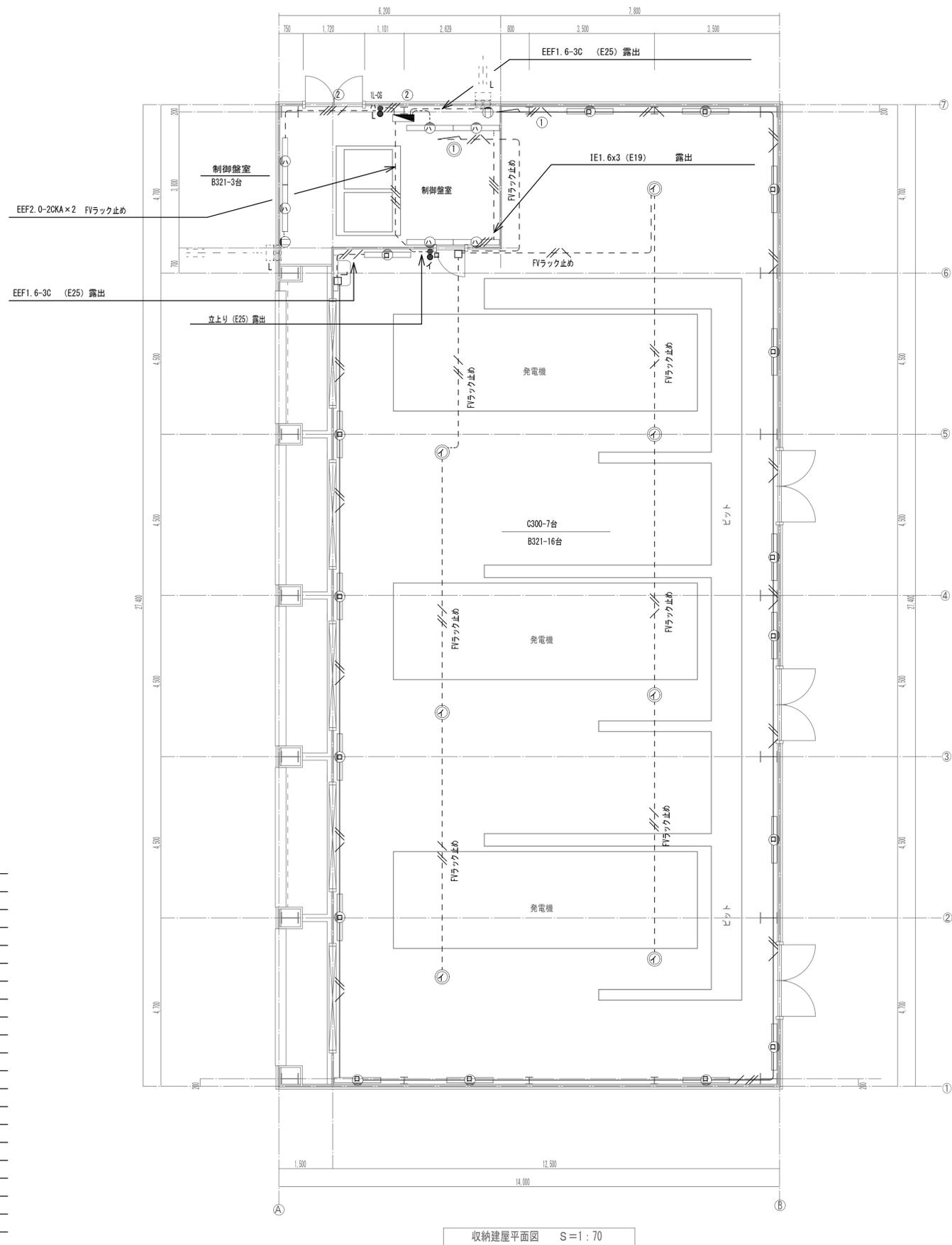
- 記事
- 特記なき配管 配線は下記のとおり。
- 2F3 EM- EEF 2.0-3C
 - 又は 2F3 EM- EEF 2.0-3C 1本アース
 - 又は 2F2 EM- " 2.0-2C
 - 又は F3 EM- " 1.6-3C
 - 又は F3 EM- " 1.6-3C 1本アース
 - 又は F4 EM- " 1.6-2C X2
 - 又は F5 EM- " 1.6-3C +2C
 - EM- " 1.6-2C
 - EM- CE 2'-4C
- 凡例
- 埋込SW (片切) 1P15A (ネームスイッチ表示の事)
 - ⊙ 2 埋込コンセント2P15AX2 +新金プレート
 - Th サーモスイッチ
 - J. BOX O. B中型54
 - ① 内線用標準電話機 県庁内用 別途工事
- 図示する電気配線・機器類はすべて撤去する。



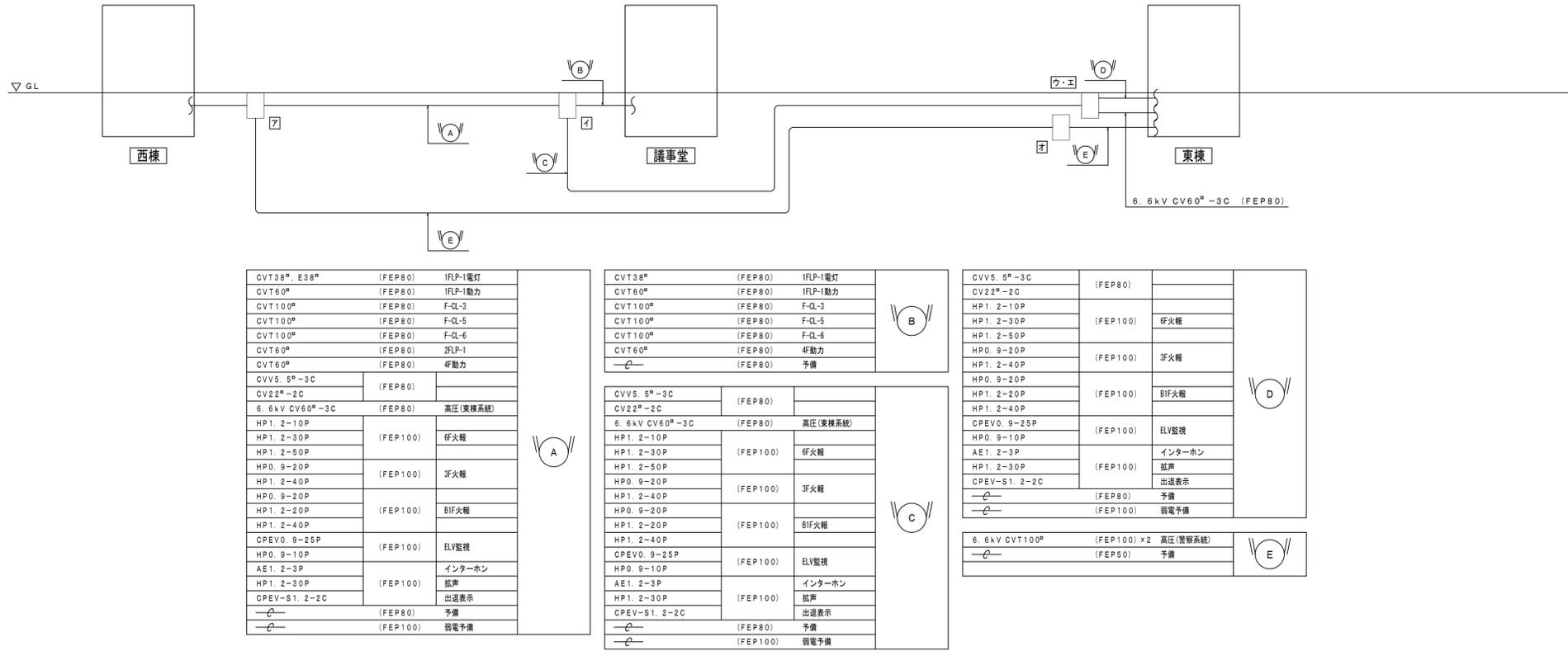
収納建屋平面図 S=1:70

	FBS5-321PHH (4,950ルーメン/本)		MFF300W×1 高天井用器具 パイプ吊型
			
		安定器別置	

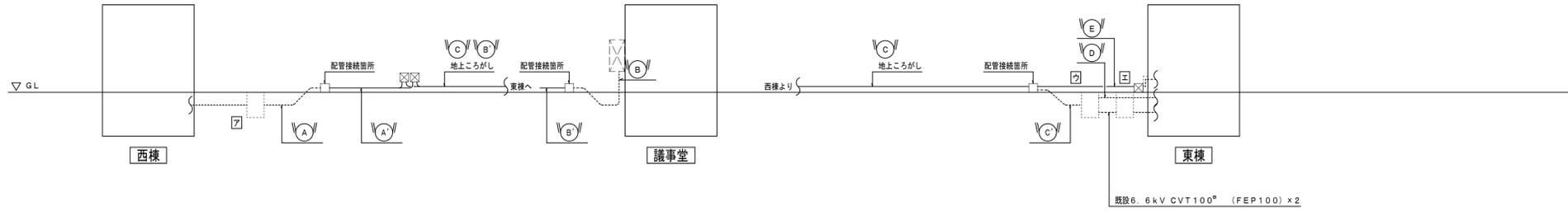
記事	
特記なき配管 配線は下記のとおり。	
	2F3 EM- EEF 2.0-3C
	又は 2F3 EM- EEF 2.0-3C 1本アース
	又は 2F2 EM- " 2.0-2C
	又は F3 EM- " 1.6-3C
	又は F3 EM- " 1.6-3C 1本アース
	又は F4 EM- " 1.6-2C X2
	又は F5 EM- " 1.6-3C +2C
	EM- " 1.6-2C
	EM- CE 2'-4C
凡例	
	埋込SW (片切) 1P15A (ネームスイッチ表示の事)
	埋込コンセント 2P15AX2 +新金プレート
	サーモスイッチ
	J. BOX O. B中型54
	内線用標準電話機 県庁内用 別途工事
図示する電気配線・機器類はすべて撤去する。	



収納建屋平面図 S=1:70



改修前系統図



改修後系統図

CVT38 [®] E38 [®]	(既設 FEP80)	IFLP-1電灯	A
CVT60 [®]	(既設 FEP80)	IFLP-1動力	
CVT100 [®]	(既設 FEP80)	F-QL-3	
CVT100 [®]	(既設 FEP80)	F-QL-5	
CVT100 [®]	(既設 FEP80)	F-QL-6	
CVT60 [®]	(既設 FEP80)	2FLP-1	
CVT60 [®]	(既設 FEP80)	4F動力	
CVV5. 5 [®] -3C	(既設 FEP80)		
CV22 [®] -2C	(既設 FEP80)		
6. 6kV CV60 [®] -3C	(既設 FEP80)	高圧(東棟系統)	
HP1. 2-10P	(既設 FEP100)	5F火報	A'
HP1. 2-30P	(既設 FEP100)	3F火報	
HP1. 2-50P	(既設 FEP100)	3F火報	
HP0. 9-20P	(既設 FEP100)	3F火報	
HP1. 2-40P	(既設 FEP100)	3F火報	
HP0. 9-20P	(既設 FEP100)	BIF火報	
HP1. 2-20P	(既設 FEP100)	BIF火報	
HP1. 2-40P	(既設 FEP100)	BIF火報	
CPEV0. 9-25P	(既設 FEP100)	ELV監視	
HP0. 9-10P	(既設 FEP100)	ELV監視	
AE1. 2-3P	(既設 FEP100)	インターホン	A''
HP1. 2-30P	(既設 FEP100)	拡声	
HP1. 2-30P	(既設 FEP100)	出退表示	
CPEV-S1. 2-2C	(既設 FEP100)	出退表示	
6. 6kV CVT100 [®]	(既設 FEP100) x 2	高圧(警報系統)	E
6. 6kV CVT100 [®]	(FEP50)	予備	

CVT38 [®] E38 [®]	(FEP80)	IFLP-1電灯	B
CVT60 [®]	(FEP80)	IFLP-1動力	
CVT100 [®]	(FEP80)	F-QL-3	
CVT100 [®]	(FEP80)	F-QL-5	
CVT100 [®]	(FEP80)	F-QL-6	
CVT60 [®]	(FEP80)	2FLP-1	
CVT60 [®]	(FEP80)	4F動力	
CVV5. 5 [®] -3C	(FEP80)		
CV22 [®] -2C	(FEP80)		
6. 6kV CV60 [®] -3C	(FEP80)	高圧(東棟系統)	
HP1. 2-10P	(FEP100)	5F火報	B'
HP1. 2-30P	(FEP100)	3F火報	
HP1. 2-50P	(FEP100)	3F火報	
HP0. 9-20P	(FEP100)	3F火報	
HP1. 2-40P	(FEP100)	3F火報	
HP0. 9-20P	(FEP100)	BIF火報	
HP1. 2-20P	(FEP100)	BIF火報	
HP1. 2-40P	(FEP100)	BIF火報	
CPEV0. 9-25P	(FEP100)	ELV監視	
HP0. 9-10P	(FEP100)	ELV監視	
AE1. 2-3P	(FEP100)	インターホン	B''
HP1. 2-30P	(FEP100)	拡声	
HP1. 2-30P	(FEP100)	出退表示	
CPEV-S1. 2-2C	(FEP100)	出退表示	
6. 6kV CVT100 [®]	(FEP100) x 2	高圧(警報系統)	E
6. 6kV CVT100 [®]	(FEP50)	予備	

CVT38 [®]	(既設 FEP80)	IFLP-1電灯	C
CVT60 [®]	(既設 FEP80)	IFLP-1動力	
CVT100 [®]	(既設 FEP80)	F-QL-3	
CVT100 [®]	(既設 FEP80)	F-QL-5	
CVT100 [®]	(既設 FEP80)	F-QL-6	
CVT60 [®]	(既設 FEP80)	2FLP-1	
CVT60 [®]	(既設 FEP80)	4F動力	
CVV5. 5 [®] -3C	(FEP80)		
CV22 [®] -2C	(FEP80)		
6. 6kV CV60 [®] -3C	(FEP80)	高圧(東棟系統)	
HP1. 2-10P	(FEP100)	5F火報	C'
HP1. 2-30P	(FEP100)	3F火報	
HP1. 2-50P	(FEP100)	3F火報	
HP0. 9-20P	(FEP100)	3F火報	
HP1. 2-40P	(FEP100)	3F火報	
HP0. 9-20P	(FEP100)	BIF火報	
HP1. 2-20P	(FEP100)	BIF火報	
HP1. 2-40P	(FEP100)	BIF火報	
CPEV0. 9-25P	(FEP100)	ELV監視	
HP0. 9-10P	(FEP100)	ELV監視	
AE1. 2-3P	(FEP100)	インターホン	C''
HP1. 2-30P	(FEP100)	拡声	
HP1. 2-30P	(FEP100)	出退表示	
CPEV-S1. 2-2C	(FEP100)	出退表示	
6. 6kV CVT100 [®]	(FEP100) x 2	高圧(警報系統)	E
6. 6kV CVT100 [®]	(FEP50)	予備	

CVV5. 5 [®] -3C	(FEP80)		D
CV22 [®] -2C	(FEP80)		
6. 6kV CV60 [®] -3C	(FEP80)	高圧(東棟系統)	
HP1. 2-10P	(FEP100)	5F火報	
HP1. 2-30P	(FEP100)	3F火報	
HP1. 2-50P	(FEP100)	3F火報	
HP0. 9-20P	(FEP100)	3F火報	
HP1. 2-40P	(FEP100)	3F火報	
HP0. 9-20P	(FEP100)	BIF火報	
HP1. 2-20P	(FEP100)	BIF火報	
HP1. 2-40P	(FEP100)	BIF火報	
CPEV0. 9-25P	(FEP100)	ELV監視	D'
HP0. 9-10P	(FEP100)	ELV監視	
AE1. 2-3P	(FEP100)	インターホン	
HP1. 2-30P	(FEP100)	拡声	
CPEV-S1. 2-2C	(FEP100)	出退表示	
6. 6kV CVT100 [®]	(FEP100) x 2	高圧(警報系統)	E
6. 6kV CVT100 [®]	(FEP50)	予備	

CVV5. 5 [®] -3C	(既設 FEP80)		D'
CV22 [®] -2C	(既設 FEP80)		
6. 6kV CV60 [®] -3C	(既設 FEP80)	高圧(東棟系統)	
HP1. 2-10P	(既設 FEP100)	5F火報	
HP1. 2-30P	(既設 FEP100)	3F火報	
HP1. 2-50P	(既設 FEP100)	3F火報	
HP0. 9-20P	(既設 FEP100)	3F火報	
HP1. 2-40P	(既設 FEP100)	3F火報	
HP0. 9-20P	(既設 FEP100)	BIF火報	
HP1. 2-20P	(既設 FEP100)	BIF火報	
HP1. 2-40P	(既設 FEP100)	BIF火報	
CPEV0. 9-25P	(既設 FEP100)	ELV監視	D''
HP0. 9-10P	(既設 FEP100)	ELV監視	
AE1. 2-3P	(既設 FEP100)	インターホン	
HP1. 2-30P	(既設 FEP100)	拡声	
CPEV-S1. 2-2C	(既設 FEP100)	出退表示	
6. 6kV CVT100 [®]	(既設 FEP100) x 2	高圧(警報系統)	E
6. 6kV CVT100 [®]	(FEP50)	予備	

CVV5. 5 [®] -3C	(既設 FEP80)		E
CV22 [®] -2C	(既設 FEP80)		
6. 6kV CV60 [®] -3C	(既設 FEP80)	高圧(東棟系統)	
HP1. 2-10P	(既設 FEP100)	5F火報	
HP1. 2-30P	(既設 FEP100)	3F火報	
HP1. 2-50P	(既設 FEP100)	3F火報	
HP0. 9-20P	(既設 FEP100)	3F火報	
HP1. 2-40P	(既設 FEP100)	3F火報	
HP0. 9-20P	(既設 FEP100)	BIF火報	
HP1. 2-20P	(既設 FEP100)	BIF火報	
HP1. 2-40P	(既設 FEP100)	BIF火報	
CPEV0. 9-25P	(既設 FEP100)	ELV監視	E'
HP0. 9-10P	(既設 FEP100)	ELV監視	
AE1. 2-3P	(既設 FEP100)	インターホン	
HP1. 2-30P	(既設 FEP100)	拡声	
CPEV-S1. 2-2C	(既設 FEP100)	出退表示	
6. 6kV CVT100 [®]	(既設 FEP100) x 2	高圧(警報系統)	E
6. 6kV CVT100 [®]	(FEP50)	予備	

※高圧ケーブル(東棟・警報系統)は、Aのハンドホール内にて既設と新設ケーブルで接続する。
※配管・配線とも既設流用とする。
※ケーブルは、既設流用

※配管・配線とも既設流用とする。
※配管・配線とも既設流用とする。

※配管・配線とも既設流用とする。
※配管・配線とも既設流用とする。

※配管・配線とも既設流用とする。
※配管・配線とも既設流用とする。

※配管・配線とも既設流用とする。
※配管・配線とも既設流用とする。

※配管・配線とも既設流用とする。
※配管・配線とも既設流用とする。

改修前

CVT38° E38°	(FEP80)	1FLP-1電灯
CVT60°	(FEP80)	1FLP-1動力
CVT100°	(FEP80)	F-CL-3
CVT100°	(FEP80)	F-CL-5
CVT100°	(FEP80)	F-CL-6
CVT60°	(FEP80)	2FLP-1
CVT60°	(FEP80)	4F動力
CVV5. 5°-3C	(FEP80)	
CV22°-2C	(FEP80)	
6. 6kV CV60°-3C	(FEP80)	高压(東棟系統)
HP1. 2-10P	(FEP100)	6F火報
HP1. 2-30P	(FEP100)	
HP1. 2-50P	(FEP100)	
HP0. 9-20P	(FEP100)	3F火報
HP1. 2-40P	(FEP100)	
HP0. 9-20P	(FEP100)	
HP1. 2-20P	(FEP100)	BIF火報
HP1. 2-40P	(FEP100)	
CPEV0. 9-25P	(FEP100)	ELV監視
HP0. 9-10P	(FEP100)	
AE1. 2-3P	(FEP100)	インターホン
HP1. 2-30P	(FEP100)	拡声
CPEV-S1. 2-2C	(FEP100)	出退表示
—	(FEP80)	予備
—	(FEP100)	弱電予備

CVT38°	(FEP80)	1FLP-1電灯
CVT60°	(FEP80)	1FLP-1動力
CVT100°	(FEP80)	F-CL-3
CVT100°	(FEP80)	F-CL-5
CVT100°	(FEP80)	F-CL-6
CVT60°	(FEP80)	4F動力
—	(FEP80)	予備

CVV5. 5°-3C	(FEP80)	
CV22°-2C	(FEP80)	
6. 6kV CV60°-3C	(FEP80)	高压(東棟系統)
HP1. 2-10P	(FEP100)	6F火報
HP1. 2-30P	(FEP100)	
HP1. 2-50P	(FEP100)	
HP0. 9-20P	(FEP100)	3F火報
HP1. 2-40P	(FEP100)	
HP0. 9-20P	(FEP100)	
HP1. 2-20P	(FEP100)	BIF火報
HP1. 2-40P	(FEP100)	
CPEV0. 9-25P	(FEP100)	ELV監視
HP0. 9-10P	(FEP100)	
AE1. 2-3P	(FEP100)	インターホン
HP1. 2-30P	(FEP100)	拡声
CPEV-S1. 2-2C	(FEP100)	出退表示
—	(FEP80)	予備
—	(FEP100)	弱電予備

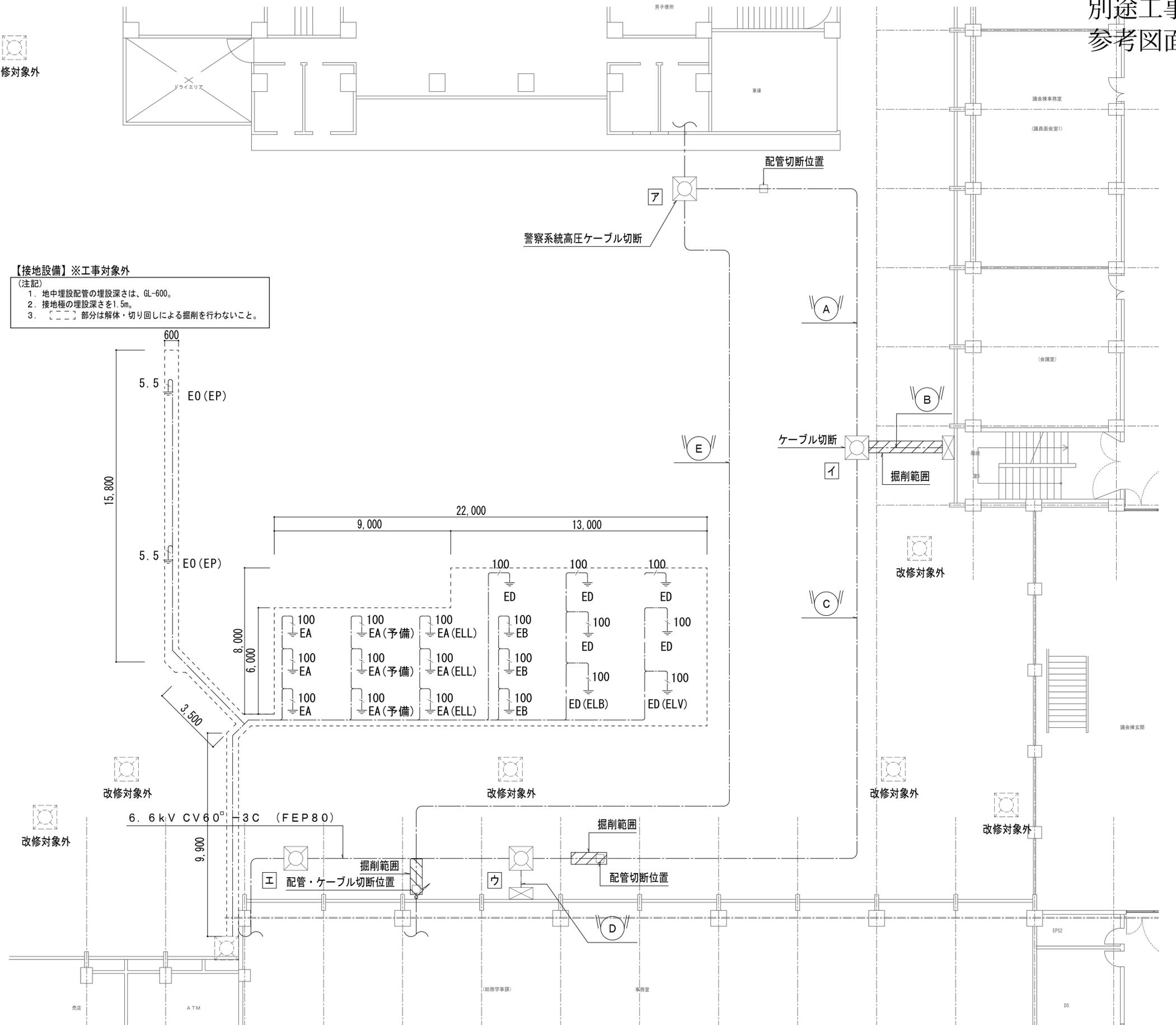
CVV5. 5°-3C	(FEP80)	
CV22°-2C	(FEP80)	
HP1. 2-10P	(FEP100)	6F火報
HP1. 2-30P	(FEP100)	
HP1. 2-50P	(FEP100)	
HP0. 9-20P	(FEP100)	3F火報
HP1. 2-40P	(FEP100)	
HP0. 9-20P	(FEP100)	
HP1. 2-20P	(FEP100)	BIF火報
HP1. 2-40P	(FEP100)	
CPEV0. 9-25P	(FEP100)	ELV監視
HP0. 9-10P	(FEP100)	
AE1. 2-3P	(FEP100)	インターホン
HP1. 2-30P	(FEP100)	拡声
CPEV-S1. 2-2C	(FEP100)	出退表示
—	(FEP80)	予備
—	(FEP100)	弱電予備

6. 6kV CVT100°	(FEP100) x2	高压(警察系統)
—	(FEP50)	予備



改修対象外

【接地設備】※工事対象外
(注記)
1. 地中埋設配管の埋設深さは、GL-600。
2. 接地極の埋設深さを1.5m。
3. [] 部分は解体・切り直しによる掘削を行わないこと。



別途工事 参考図面

CVT38° E38°	(既設 FEP80)	IFLP-1電灯	A	A'
CVT60°	(既設 FEP80)	IFLP-1動力		
CVT100°	(既設 FEP80)	F-CL-3		
CVT100°	(既設 FEP80)	F-CL-5		
CVT100°	(既設 FEP80)	F-CL-6		
CVT60°	(既設 FEP80)	2FLP-1		
CVT60°	(既設 FEP80)	4F動力		
CVV5. 5°-3C	(既設 FEP80)			
CV22°-2C	(既設 FEP80)			
6. 6kV CV60°-3C	(既設 FEP80)	高圧(東棟系統)		
HP1. 2-10P	(既設 FEP100)	6F火報	B	B'
HP1. 2-30P				
HP1. 2-50P				
HP0. 9-20P	(既設 FEP100)	3F火報		
HP1. 2-40P				
HP0. 9-20P	(既設 FEP100)	B1F火報		
HP1. 2-20P				
HP1. 2-40P	(既設 FEP100)	ELV監視		
HP0. 9-10P				
AE1. 2-3P	(既設 FEP100)	インターホン 拡声 出退表示		
HP1. 2-30P				
CPEV-S1. 2-2C				
6. 6kV CVT100°	(FEP100) x 2	高圧(警察系統)		

※高圧ケーブル(東棟・警察系統)は、アのハンドホール内にて既設と新設ケーブルで接続する。
※A及びA'とも低圧・弱電配線は既設流用とする。
※A'の配管は、新設とする。

CVT38°	(既設 FEP80)	IFLP-1電灯	B	B'
CVT60°	(既設 FEP80)	IFLP-1動力		
CVT100°	(既設 FEP80)	F-CL-3		
CVT100°	(既設 FEP80)	F-CL-5		
CVT100°	(既設 FEP80)	F-CL-6		
CVT60°	(既設 FEP80)	2FLP-1		
CVT60°	(既設 FEP80)	4F動力		

※B及びB'とも低圧配線は新設とする。
※B'の配管は、新設とする。

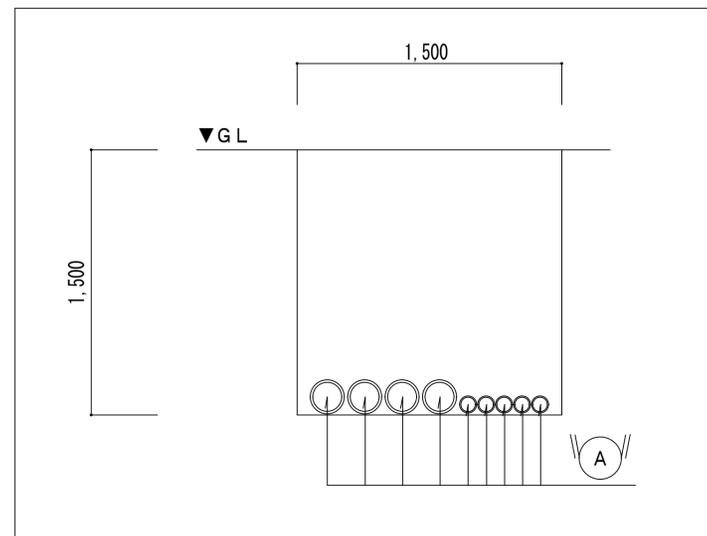
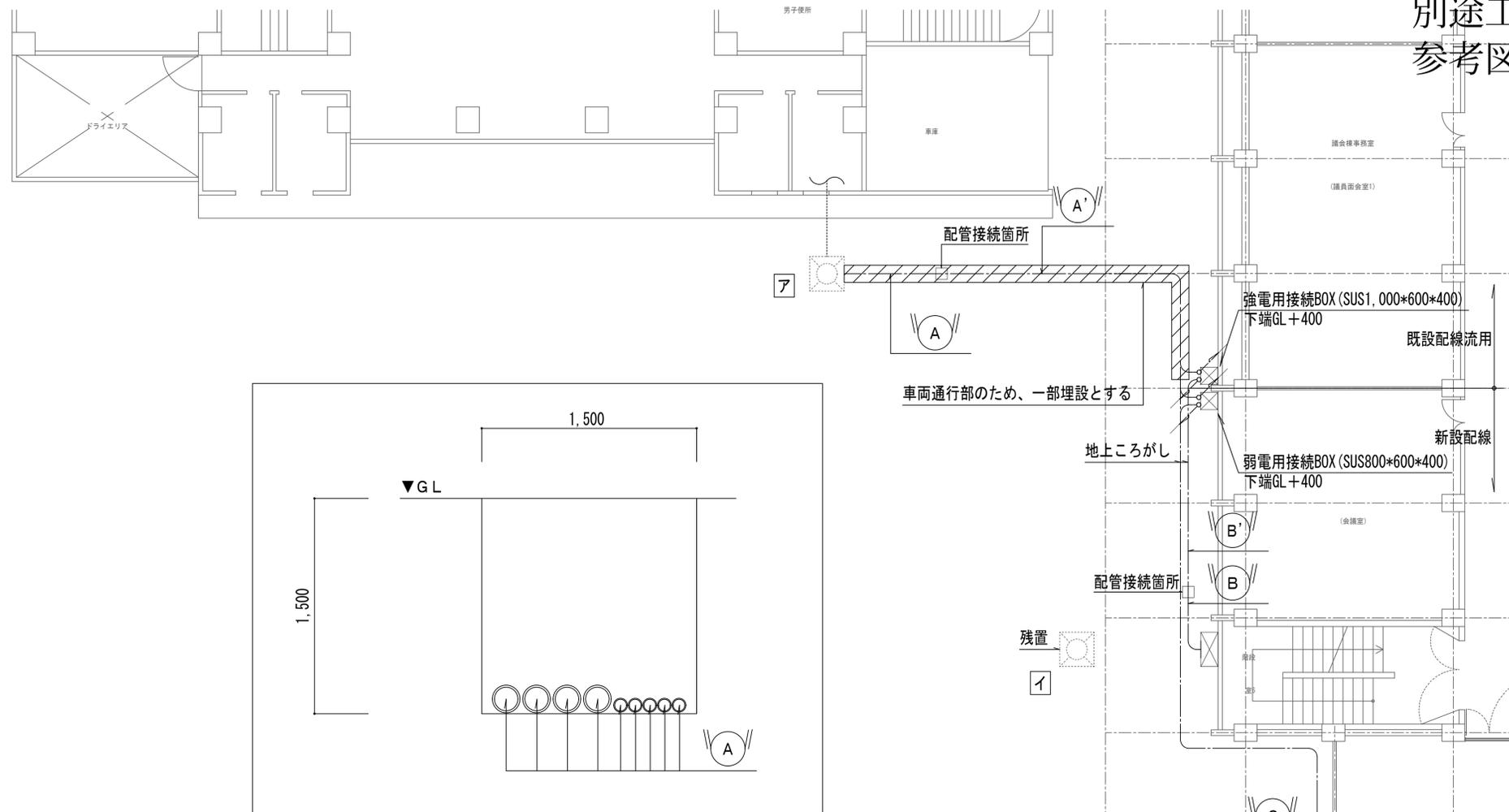
CVV5. 5°-3C	(FEP80)		C	C'
CV22°-2C	(FEP80)			
6. 6kV CV60°-3C	(FEP80)	高圧(東棟系統)		
HP1. 2-10P	(FEP100)	6F火報		
HP1. 2-30P				
HP1. 2-50P				
HP0. 9-20P	(FEP100)	3F火報		
HP1. 2-40P				
HP0. 9-20P	(FEP100)	B1F火報		
HP1. 2-20P				
HP1. 2-40P	(FEP100)	ELV監視		
CPEV0. 9-25P				
HP0. 9-10P	(FEP100)	インターホン 拡声 出退表示		
AE1. 2-3P				
HP1. 2-30P				
CPEV-S1. 2-2C	(FEP100) x 2	高圧(警察系統)		
6. 6kV CVT100°				

※C及びC'とも配線・配管は新設とする。
※C'の配管は、既設流用とする。

CVV5. 5°-3C	(既設 FEP80)		D
CV22°-2C	(既設 FEP80)		
6. 6kV CV60°-3C	(既設 FEP80)	高圧(東棟系統)	
HP1. 2-10P	(既設 FEP100)	6F火報	
HP1. 2-30P			
HP1. 2-50P			
HP0. 9-20P	(既設 FEP100)	3F火報	
HP1. 2-40P			
HP0. 9-20P	(既設 FEP100)	B1F火報	
HP1. 2-20P			
HP1. 2-40P	(既設 FEP100)	ELV監視	
CPEV0. 9-25P			
HP0. 9-10P	(既設 FEP100)	インターホン 拡声 出退表示	
AE1. 2-3P			
HP1. 2-30P			
CPEV-S1. 2-2C	(既設 FEP100) x 2	高圧(警察系統)	
6. 6kV CVT100°			

※配線は既設流用とする。

6. 6kV CVT100°	(FEP100) x 2	高圧(警察系統)	E
—	(FEP50)	予備	



埋設部分 詳細図

